

レポート+

サイケデリック、NYでトレンドに？

杉本佳子 2015年12月2日更新

ツイート

いいね!

24

「それは面白い。そういうことを私に言ってきた人は、今週であなたが2人目です」。チェルシーのギャラリー「アルベルト・ベンダ」で「横尾忠則：49年後」展のプレスプレビューに行ったとき、共同オーナーのトーステン・アルベルト氏は、私の問いにそう返してきた。



「Tadanori Yokoo: 49 Years Later」が開催されているalbertz bendaギャラリー

私はたまたま、そのプレスプレビューの前日の午後、ビクトリアズシークレットのファッションショーに行き、夜はオフブロードウェイの「トリップ・オブ・ラブ」を見た。

Yoshiko, Sugimoto. "Psychedelic, the Trend in NY?," *Senken*, December 2, 2015.

albertz benda

515 w 26th st | new york, ny | 10001
tel 212.244.2579 | www.albertzbenda.com

ピクトリアズシークレットのショーの打ち出しはサイケデリック。トリップ・オブ・ラブは60年代の歌とファッションを満載したミュージカルで、舞台装置はサイケデリックな色柄。衣装にも、サイケデリックファッションがいくつも含まれていた。

そして、サイケデリックアートで知られる横尾忠則展の開催。私はこの3者に共通する要素としてサイケデリックがあると感じ、その話をして、「サイケデリックがきていると感じますか？」とアルベルトツ氏に聞いてみた、その時の彼の返事が、冒頭のコメントだったのである。

私が「1人目の人はどういう方ですか？」と聞くと、アルベルトツ氏は、「ニューヨークにいるアートコレクターです。彼は私に、『これからサイケデリックがくる。自分はこれから、サイケデリックアートにフォーカスして収集する』と言っていました」と話してくれた。

というわけで、ニューヨークでサイケデリックがトレンドになるのか？という予感をもちつつ、この3者を紹介しよう。



初公開の絵を見る稀な機会という

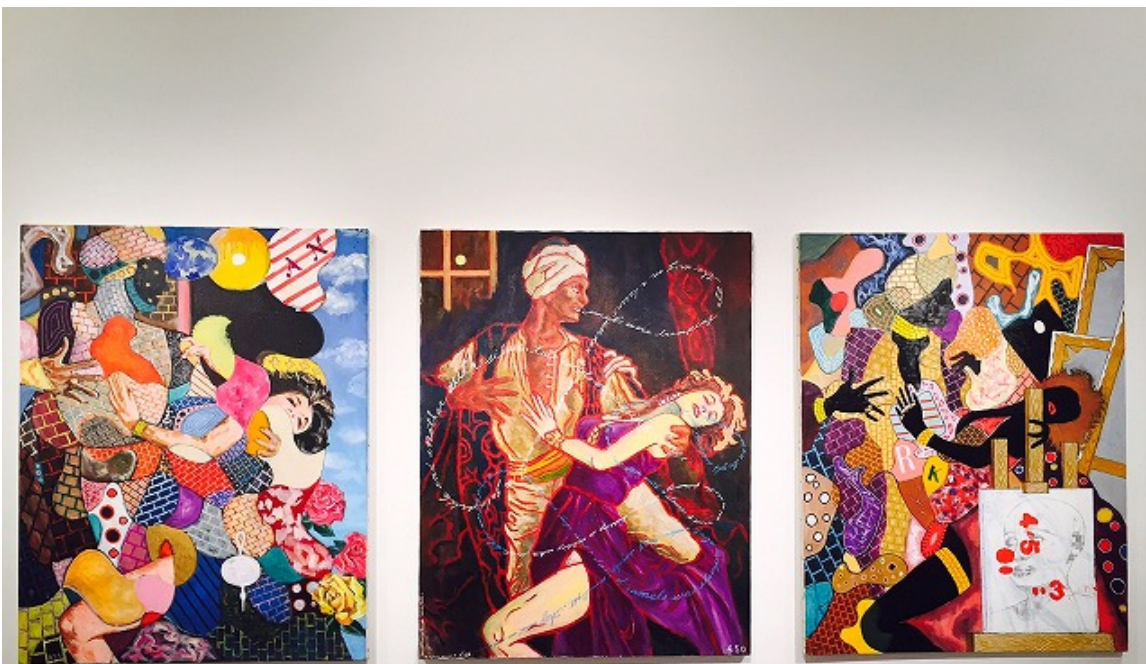
Yoshiko, Sugimoto. "Psychedelic, the Trend in NY?," *Senken*, December 2, 2015.

albertz benda

515 w 26th st | new york, ny | 10001
tel 212.244.2579 | www.albertzbenda.com

12月19日まで開催される横尾忠則展は、1966年以降に描かれた女性スイマーのシリーズと、ダンスをするカップルのシリーズの2グループに大別される。展示絵画数は22点。明るくエキセントリックな色柄とダイナミックな構図が特徴的だ。

このギャラリーが横尾忠則の単独展覧会を開催するのは、これで3回目。過去には2008年と2012年に開催したという。



ところで、今回展示されているすべての絵には、「450」という数字がどこかに書かれている。

「450っていう数字には何か意味があるんですか？」とアルベルツ氏から聞かれたが、「いえ、特にはないです」としか答えられなかった。アルベルツ氏は、横尾氏にその意味を尋ねたそうだが、教えてもらえなかったという謎の数字なのである。

ダンサーシリーズは、1926年に公開されたハリウッド映画の「Son of the Sheik」とクリムトにインスパイアされた作品だそうだ